

「台湾有事」を起こさせない・沖縄対話プロジェクト
2022 - 2023

第三回 対話シンポジウム 大陸（中国）との対話

OKINAWA



CHINA

台湾を戦場にしてはならない
沖縄を戦場にしてはならない

2023年9月9日(土)
タイムスホール
13時30分～17時00分
入場料: 500円

【呼びかけ人】（五十音順、2023年8月1日現在）

新川明（元沖縄タイムス社長） | 泉川友樹（沖縄大学地域研究所特別研究員）

上里賢一（琉球大学名誉教授） | 岡田充（ジャーナリスト）

岡本厚（前岩波書店社長） | 我部政明（琉球大学名誉教授）

神谷美由希（ゼロエミッションラボ沖縄理事） | 高嶺朝一（元琉球新報社長）

谷山博史（日本国際ボランティアセンター（JVC）前代表理事）

本田善彦（ジャーナリスト、台湾在住） | 前泊博盛（沖縄国際大学教授）

元山仁士郎（元「辺野古」県民投票の会代表） | 与那覇恵子（元名桜大学教授）

主催：「台湾有事」を起こさせない・沖縄対話プロジェクト | 沖縄タイムス社

後援：琉球新報社（交渉中）助成：庭野平和財団 | 大竹財団



第三回 対話シンポジウム～大陸との対話～

率直に聞こう！率直に語り合おう！

「台湾有事」が、中の対をもとに、兩岸（中台）の間でわれる想定で語られています。私たちはこれまで2回のシンポジウムで台湾の論者の話を聞き、共にどうすれば「台湾有事」を起こさせないかを考えてきました。そんななか、大陸（中国）の考えや論理を知りたいという声が多くの中から寄せられてきました。私たちはアメリカや本の政府関係者の話は散々聞いています。情報もアメリカ発のものばかりが蔓延しています。だからこそ大陸（中国）の人と対話したい。中国にとって「台湾有事」とは何か、アメリカの対中戦略や日本の軍拡はどう見えるのか、沖縄はどんなポジションにあるのか、大陸の人たちの考えを直接聞いてみることに意味があると私たちは考えます。それこそが対話だからです。

<<イベント詳細>>

◆開会挨拶

我部政明 / 国際政治学者

◆基調講演（オンライン）

宮本雄二 / 元在中国大使、宮本アジア研究所代表

◆キーノートスピーチ

呉寄南 / 上海市日本学会名誉会長

嚴安林 / 上海国際問題研究院学術委員会主任

◆対話セッション

ファシリテーター：岡田充 / ジャーナリスト

通訳：朱建栄 / 東洋学園大学教授

李舒陵

【登壇者】

呉寄南

嚴安林

高良沙哉

与那覇恵子

神谷美由希

新垣邦雄

◆総括コメント

朱建栄 / 東洋学園大学教授

◆閉会挨拶

森田美奈子 / 沖縄タイムズ論説委員長



宮本雄二
元在中大使
宮本アジア研究所代表



呉寄南
上海市日本学会
名誉会長



嚴安林
上海国際問題研究院
学術委員会主任



岡田充
ジャーナリスト



高良沙哉
沖縄大学教授



与那覇恵子
元名城大学教授



神谷美由希
ゼロエミッションラボ
沖縄理事



新垣邦雄
元琉球新報記者

保守も革新も

古いも若きも

国籍も関係ない

2023年9月9日（土）

開演：13時30分～17時00分

会場：タイムスホール

沖縄県那覇市久茂地 2-2-2

入場料：500円（資料代込み）

★予約不要 ★オンライン配信予定

★当日のオンライン参加の情報は⇒の
当会HPよりアクセスしてください。

★お車でのお越しの際は近隣の
コインパーキングをご利用ください



当会HP

主催：「台湾有事」を起こさせない・沖縄対話プロジェクト／沖縄タイムス社

後援：琉球新報社（交渉中） 助成：庭野平和財団／大竹財団

taniyama@ngo-jvc.net（谷山）、okamoto1954@yahoo.ne.jp（岡本）

Tel:080-3999-2388（沖縄対話プロジェクト）